

梅雨の自然発見

森も里も多様な動植物で賑わう季節ですが
山へ出かける際は天気予報の確認と
雨具等の装備を必ず持参しましょう



コアジサイ
花は、湿度の高いこの時季
に尚一層香しい。



クワガタソウ
名の由来は果実が
かぶとの鍬形に似ることから。



ヤマゲウ
かつて養蚕用に栽培もされた。
果実はサル、タヌキ、野鳥等の
野生動物に人気。



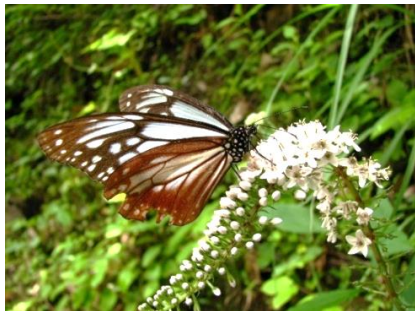
モミジチゴ
名の由来は葉がモミジに似る
ことから。果実は他のキイチゴ
類同様、野生動物に人気。



ネコノメソウの仲間
名の由来は果実(蒴果)の
形が瞳孔を閉じた猫の
目(瞳)に似ることから。
果実は完熟すると開き
、種子は雨滴によって
散布される。



リンドウの仲間
春に咲くフデリンドウ
の果実(蒴果)は雨が
降ると開き、中に入っ
ている種子は雨滴によ
って散布される。



花に集まる蝶
今年もアサギマダラを
市内で確認しています。
花の蜜を吸う姿は、観察
して飽きません。

梅雨の晴れ間



日向ぼっこ中の爬虫類
ヒガシニホトカゲなどの
爬虫類に出会うと、更に
嬉しい梅雨の晴れ間♪
毒を持つマムシやヤマカ
ガシ等のへびも出てきま
すので、注意しましょう。



小さな甲虫たち
美しい体色のドロハマキョウ
キリ(約0.8cm)が、ゆりかご
作成中。産卵のため、大きな
イタドリ(約6~15cm)を巻い
て作るなんて驚きです！



上陸する両生類
シュレーゲルアオガエルや
ニホンアマガエルの幼体が
そろそろ上陸する頃です。
池や田んぼの周辺は、ゆっ
くり注意して歩きましょう。



第12期森の子コレンジャー始動!



5月の薫る風が吹く日に、第12期森の子コレンジャーが始動しました!

5月に始動できたのは3年ぶりです。天気や状況に感謝して(^▽^)始動式後は、早速季節の自然を探しに出発しました。

田んぼ、秋川沿い、山を歩く中で、キイチゴの種子が混じるニホンテンのフン、キビタキのさえずり、カルガモ、ツバメ、コチドリ、ニホンアマガエル、ツチガエル、シオカラトンボ、ハラビロトンボ、アサギマダラ、スジグロシロチョウ、クモガタヒョウモン、ナナフシモドキやカマキリの

幼虫、トビズムカデ、コアジサイ、ハナイカダ(まだ青い果実)…他にもじっくり観察するのが大変(;^ω^)なくらい、季節の動植物を発見しました。

活動中はマスクをしていましたが、集合写真(2名お休み)の時にはニコリ笑顔で♪

これから、1年を通して市の自然を学び、時には仲間と協力して自然のための整備活動を行います!

次回の活動は、コレンジャーと整備を続けてきたビオトープの動植物調査です!



まだ青いハナイカダの果実



ニホンアマガエルいたよ~